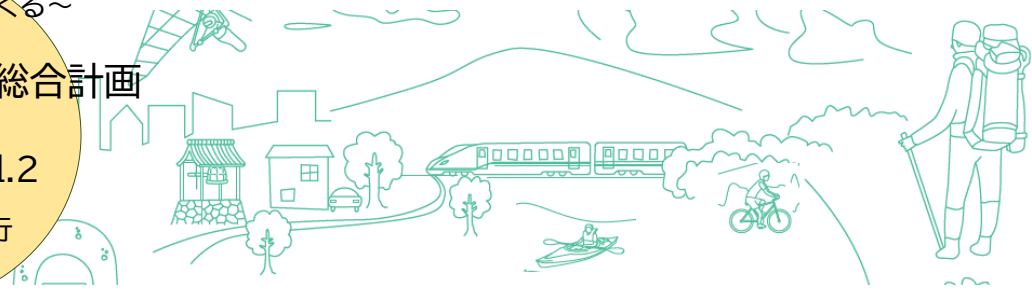


～これからの飯山をつくる～

(仮称)飯山市第6次総合計画

かわら版 vol.2

令和4年1月 発行
事業戦略室



庁内アイデア会議、庁内策定委員会、本格的にスタート！

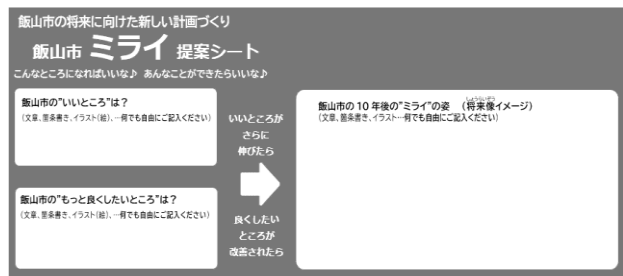
～庁内アイデア会議（将来像とアイデア出し）～

12月15日(水)、第1回目の会議を行いました。概ね、30歳から45歳までの若い世代の職員で構成する「庁内アイデア会議」では、主に将来都市像や新たな施策などのアイデア出しを行います。

この日は飯山市の将来像を検討するため、2グループに分かれて、「飯山市ミライ提案シート」を使ってワークショップを行いました。

・・・「飯山市ミライ提案シート」とは、
将来の飯山市がこんなところになればいい
なあ、あんなことができたらいいなあ、など自
分が描く将来像「ミライ」を
提案するものです。

なお、3月11日(金)まで
どなたでも提案できます。
詳しくは市ホームページへ。



ワークショップでは、飯山市の「良い所」、「もっと良くしたい所」について意見を出し合い・・・、それを付箋に落とし込み・・・、分類毎に分け・・・、こうしたらいのに・・・、あーだこーだ・・・でグループとしての「ミライ」をつくりました。



大きな模造紙(提案シート)を囲み、地域活動、子育て、人口減少、高齢化・・・日頃思っていることや感じていることなどを整理しました。大変多くの意見があり時間が足りないくらい“みっちり”行い、職員が提案する将来像をつくってみました。



今回出された意見を分析しながら、将来像のたたき台を作成し、4月から開催する市民主体の市民アイデア会議につなげていきます。

～庁内策定委員会（計画の構造と施策体系づくり）～

12月21日(火)、第1回目の会議を行いました。こちらのメンバーは係長クラスのベテラン揃いです。主に、将来像を実現するための施策の方向性などを検討します。

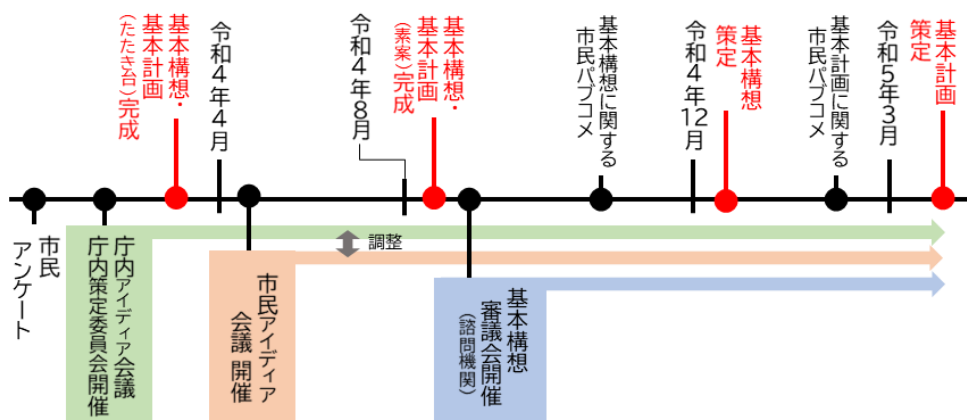
今回は、計画期間の考え方や、施策体系づくりなど実務経験を踏まえて話し合いが行われました。

例えば、これまでの計画期間は10年であったが、目まぐるしく変化するこれからの時代ではどうか・・・、柱となる目標は、テーマ型の方が市民の皆様に分かりやすいのでは・・・など。これらの意見をもとに、計画の構造や施策体系のたたき台をつくり上げていきます。



～策定までのスケジュール～

令和3年度中に計画(たたき台)の完成を目指します。4月に市民アイデア会議が開催され、たたき台をベースに8月まで素案づくりを行います。素案は市長から基本構想審議会への諮問により審議され、市民パブリックコメントにおいて意見を反映し、議会の議決を経て12月に基本構想が策定。令和5年3月に基本構想を実現するための基本計画の策定を目指します。



【編集後記】

庁内職員による検討会議がスタートしました。アイデア会議では、時間を忘れるほど活発な意見が、策定委員会では、豊富な経験をもとに的確な意見をいただきました。次世代の主役となる子どもたちが大人になっていく期間を想像して、飯山らしいどんなオリジナリティーを膨らませていくことができるのか、これからの楽しみです。

事業戦略室